

# 「地」に込めた思い

## 地力

昨年、国土交通省が発表した都道府県地価調査では、東京圏の住宅地の地価上昇率上位3地点を本市が占める結果となりました。このような結果が出た背景には、都市部へのアクセスの良さをはじめ、住宅環境や子育てしやすい生活環境、福岡工業団地第2期地区の整備など、本市が持つ「地力」が発揮された結果だと考えています。

本年も、つくばみらい市のさらなる発展に向け、「地力」を活かしたまちづくりにまい進していきます。



## 地産地消

本市は肥沃な土壌、小貝川などの豊富な水源、安定した気象条件に恵まれ、稲作をはじめとした農業が盛んなまちです。令和3年度から「米コンテスト」を開催するなど、市内産の美味しい農作物を知ってもらうための取り組みを進めています。本年も、食の安全と持続可能な農業を実現するため、地産地消の取り組みを進めていきます。

また、新たな取り組みの1つとして、太陽光発電などの再生可能エネルギーの地産地消に取り組む1年にしていきます。



## ふるさと納税 寄附金の使いみち

### Vol.1 病院バス、無料で運行中！

～地域公共交通事業の取り組み～

☎ 谷和原庁舎都市計画課（内線 5101）

本市では、市民の皆さんが移動手段に困らないように、病院バスやコミュニティバス「みらい号」やデマンド乗合タクシー「みらいくん」を運行しています。

病院バスは、通院やお見舞いなどでの市外総合病院への移動手段として、筑波学園病院（つくば市）、JAとりで総合医療センター（取手市）に無料で運行しています。

コミュニティバスは、通勤や通学、また日常の買い物や通院など、さまざまな移動ニーズに対応するため、現在、5台フルートで運行しています。令和3年4月には、リチウムイオン電池を動力源とし、二酸化炭素の排出をゼロとする電気バスを導入し、持続可能な開発目標（SDGs）にも取り組んでいます。

今後も、市民の皆さんのご意見や移動ニーズを的確に把握し、より良い公共交通の構築に努めていきますので、ぜひご利用ください。

本市では、ふるさと納税制度を通じて「つくばみらい」を応援いただける方々から、「ふるさとづくり寄附金」を募り、個性あるまちづくりを推進しています。

このコーナーでは、ふるさとづくり寄附金を活用した、さまざまな事業を紹介します。

